

事業所名

みずのき 吉野東校(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

22日

法人(事業所)理念		私たちは全ての子どものために愛と情熱と感動で社会に貢献してまいります。					
支援方針		協応動作など脳機能の各機能のトレーニングを行い、ワーキングメモリを高めて行きます。 コミュニケーション能力を向上できるように支援していきます。 集団生活での社会性を身につけることができるように支援を行います。					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり
		支援内容					
本人支援	健康・生活	運動時間を確保し、定期的に身体を動かし健康状態の維持・向上と生活リズムの確立を目的とした支援を行います。(運動サーキット、トランポリンなど)					
	運動・感覚	様々な動きを行う機会を設け、バランス運動やボール遊びなどを取り入れ、体の動かし方を学びます。触覚や視覚等の刺激を調整し、感覚の発達を支援します。 理学療法士による運動指導の提案や運動プログラムの立案。					
	認知・行動	パズルや知育玩具を活用し視覚的な集中力の向上、空間認識能力の強化、記憶力の向上、または情報処理のスピード向上など、日常生活や学習に必要な知覚機能を高める支援を行います。タイムタイマーなどを活用し時間やルールを理解を促し、適切な行動が取れるよう支援します。					
	言語 コミュニケーション	活動の準備や片づけを自分たちで協力してできるように支援をします。 非言語的コミュニケーションにより他者に自己の意志を伝える練習をし、伝わった時の喜びを感じて頂けるように支援します。 1人1人の発達段階に合った支援を行い成長発達を促していきます。 言語聴覚士による個別支援(語彙を増やす訓練、物の名前や言葉の意味理解を促す訓練、語彙発達検査等)					
	人間関係 社会性	他の利用者との関りを通し、異年齢の利用者と関り、他者の存在を知る機会を設けていきます。 集団活動を通して協力して一つのことを成し遂げる感覚や、集団活動の中で他者と同じ体験を共有し、一体感を得られるように様々な体験活動への参加を促します。 同一法人内での交流や地域行事への参加や買い物体験などの社会体験活動を行い、地域社会への参加の機会を設けていきます。					
家族支援		兄弟、姉妹の関りや困りごとなど必要な情報をお伝えします。 保護者向けの相談や面談を定期的に行い、家庭でも実践できる発達支援のアドバイスを提供します。 月1回発行の事業所お便りでの情報発信			移行支援		ライフステージの切り替えを見据えた、地域の生活の場や育ちの場との交流と情報交換。 地域と繋がりがちな日常生活を送るため、地域住民の方との交流。 移行支援シートの作成。 各相談会、連絡会、担当者会議等への出席
地域支援・地域連携		同一法人のみならず他法人との交流や地域行事への参加の機会を設けます。 地域連携会議などへの参加を行います。			職員の質の向上		・外部研修への参加 ・法人研修(年2回)
主な行事等		季節のイベント(七夕祭り、クリスマス会、節分など) 地域交流イベント					